

職員の事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和2年3月16日

事業所名：放課後等デイサービス ひかり

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4		1	活動内容に合わせて、活動場所も変えています。また、利用人数が多い場合は、少人数のグループに分かれて活動をしています。個々の活動についても一人一人のスペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか		4	1	国の基準を十分に満たしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4		1	指導室など、子どもたちの過ごす場所はバリアフリー化になっています。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	2		スタッフ全員で話をする時間を設けて、共通理解を図っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			実施しており、保護者等の意向等を十分に把握し、業務改善に繋げていきたいと思っています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			ホームページに公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		2	3	今後取り組んでいかなければいけない勘案事項のため、検討していきたいと思っています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			研修会には参加するよう努めています。また、事業所内の学習会も今後行っていきたいと思っています。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			アセスメントを行い、お子さんや保護者のニーズをくみ取り、計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	3	1	事業所で作成したアセスメントツールは使用していません。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1		スタッフ全員で話し合い、プログラムの立案を行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			毎月、活動のプログラムを立案し、子どもたちが楽しんで活動できるよう計画しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			平日は利用時間の違い等により、きめ細やかな設定が難しいが対応していきたいです。休日や長期休暇は社会体験学習や外出などを計画しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			一人一人の目標やニーズに沿った計画を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	2		活動内容や子どもたちへの支援の内容などを、共通理解できるよう打ち合わせを行っています。今後は、役割分担もしっかりと行っていきたいです。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4		1	スタッフ全員で行うことは難しいが、なるべく子どもの様子やスタッフの動き等について振り返りを行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	2		日々の記録をもとに、支援の検証、改善に繋げていくよう努めています。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			前期と後期（半年に1度）に行っています。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5			ガイドラインに沿って、計画の作成など行っています。	
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			会議には参加していないが、必要があれば情報を共有し連携を図っています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	1	2	2	送迎時に情報を共有するようにしているが、十分とはいえません。学校行事や下校時刻の確認などは、保護者を通して行っています。もっと積極的に連携を図っていきたいと思っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	1	3	現在、医療的ケアが必要なお子さんの利用はありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5			現在、富山市恵光学園卒園児のみを受け入れています。利用にあたって、学園の職員と情報共有しています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		2	3	対象が小学校6年生までのため、障害福祉サービス事業所等への移行するケースが、現在はありません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関	5			定期的に研修会に参加しています。

		と連携し、助言や研修を受けているか				
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5			季節の行事等やヒップホップダンス教室などで、一緒に活動し交流を図っています。交流日と利用日が異なる場合は、交流できないため、実施日の調整など、行っていきたいと思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	1		管理者が役員として参画しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			連絡帳や送迎時にお子さんの様子を伝えたり、個々の相談に対応したりしながら、共通理解を図っています。今後も保護者と信頼関係を築いていきたいと思います。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	1		研修会(外部講師)があれば案内しています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			契約時に説明を丁寧に行うよう心掛けています。また、ご利用開始後も必要に応じ、説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			送迎時や電話での相談に応じています。事業所での様子をお伝えし助言を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			5	保護者会等はありません。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			苦情や相談等があった場合は、管理者やスタッフ全員で話し合い、情報共有を図り迅速な対応に努めています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			行事等は事前にお知らせを出しています。毎月、活動内容などをひかり通信として発行しています。活動の様子は玄関に写真などを掲示し、発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	5			契約時に細かく確認させていただいています。個人情報のある書類はカギ付きの書類棚に保管し、情報は外部に持ち出さないよう十分注意しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			子どもたちには、個々の伝達手段に合った、PECS やイラスト・写真カードなどを使用しています。保護者とは、連絡帳や送迎時にわかりやすく話をするように努めています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	4	現在は行なっていませんが、今後検討していきたいと思います。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	3		各種マニュアルを作成しています。保護者には、訓練の有無や避難場所を伝えていますが、周知はあまりできていないように感じています。周知の方法を検討したいと思います。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			訓練を行っています、今後は回数を増やしていきたいと思います。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			研修機会を設けることは難しいが、日頃から職員間で、適切な対応を確認しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1		保護者に説明し、同意書に署名、捺印をもらっています。しかし計画には記載していないため、来年度より取り組んでいきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			事前に把握し、医師や保護者の指示のもと対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			ヒヤリハット記録の作成し、スタッフ同士で共有しています。